**令和３年度　課題解決型ローカル５Ｇ等の実現に向けた開発実証**

 [実証件名を記入ください]

提案書

※提出日

※実証コンソーシアム名（ある場合のみ）

※代表機関名

目次

[1. 提案概要 1](#_Toc74642512)

[1.1 背景・目的 1](#_Toc74642513)

[1.2 実証の概要 1](#_Toc74642514)

[2. 実証環境の構築 2](#_Toc74642515)

[2.1 対象周波数帯 2](#_Toc74642516)

[2.2 実施環境 2](#_Toc74642517)

[2.3 ネットワーク・システム構成 2](#_Toc74642518)

[2.4 システム機能・性能・要件 3](#_Toc74642520)

[2.5 免許及び各種許認可 3](#_Toc74642521)

[2.6 その他要件 3](#_Toc74642522)

[3. ローカル５Ｇの電波伝搬特性等に関する技術的検討（技術実証） 4](#_Toc74642523)

[3.1 実証概要 4](#_Toc74642524)

[3.2 実証環境 4](#_Toc74642525)

[3.3 実証内容 4](#_Toc74642526)

[3.3.1 ローカル５Ｇの電波伝搬特性等の測定 4](#_Toc74642527)

[3.3.2 電波伝搬モデルの精緻化 5](#_Toc74642528)

[3.3.3 電波反射板によるエリア構築の柔軟化 7](#_Toc74642529)

[3.3.4 準同期TDDの追加パターンの開発 8](#_Toc74642530)

[3.3.5 その他のテーマ 10](#_Toc74642531)

[3.3.6 技術実証における追加提案 11](#_Toc74642532)

[4. ローカル５Ｇ活用モデルの創出・実装に関する調査検討（課題実証） 13](#_Toc74642533)

[4.1 実証概要 13](#_Toc74642534)

[4.2 背景となる課題を踏まえた実装シナリオ・実証目標 13](#_Toc74642535)

[4.3 実証環境 13](#_Toc74642536)

[4.4 実証内容 14](#_Toc74642537)

[4.4.1 ローカル５Ｇを用いたソリューションの有効性等に関する検証 14](#_Toc74642538)

[4.4.2 ローカル５Ｇを用いたソリューションの実装性に関する検証 16](#_Toc74642539)

[4.4.3 ローカル５Ｇの実装に向けた課題の抽出及び解決策の検討 17](#_Toc74642540)

[4.4.4 ローカル５Ｇの実装シナリオの見直し 17](#_Toc74642541)

[4.4.5 課題実証における追加提案 18](#_Toc74642542)

[5. 普及啓発活動の実施 19](#_Toc74642543)

[5.1 映像制作への協力 19](#_Toc74642544)

[5.2 実証視察会の実施 19](#_Toc74642545)

[5.3 その他普及啓発活動 19](#_Toc74642546)

[6. 成果報告書の作成 20](#_Toc74642547)

[7. 実施体制 21](#_Toc74642548)

[7.1 コンソーシアム構成・コンソーシアム内の役割 21](#_Toc74642549)

[7.2 情報保全体制 21](#_Toc74642550)

[8. スケジュール 22](#_Toc74642551)

[9. 提出者情報 23](#_Toc74642552)

# 提案概要

## 背景・目的

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## 実証の概要

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

# 実証環境の構築

*技術実証及び課題実証における実証環境について、公募要件を満たすことがわかるよう、下記項目に沿って記載すること。技術実証、課題実証における個別の実証環境については、それぞれ3.2、4.3に記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## 対象周波数帯

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## 実施環境

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## ネットワーク・システム構成

*構築するローカル５Ｇの基地局等無線通信システムの他、端末（センサー等を含む。）・コアネットワーク・プラットフォーム（クラウド等）・アプリケーション等各レイヤーの構成について、それぞれの機能と役割、数量・設置形態（固定・可搬等）・ベンダ、基地局のエリアカバレッジ、設置場所、構築スケジュール、基地局等の無線機器の調達先等について具体的に記載するとともに、同環境が最も効率的なシステムであることを説明すること。*

*（記載項目例）*

* + *設置場所（建物内の見取り図等）*
	+ *基地局エリアカバレッジを含む実証環境を地図に落とし込むこと。*
	+ *ネットワーク・システム構成図は、他ネットワークを含めた詳細、インターネットアクセス回線等を含んで記載すること。*
	+ *基地局無線部特性（無線局数、周波数帯、通信方式、SA/NSA、帯域幅ほか）*
	+ *コアネットワーク性能（機種、同時接続数、最大スループット等）*
	+ *端末の概要（端末数、機種、製造ベンダ、その他諸元）*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## システム機能・性能・要件

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## 免許及び各種許認可

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## その他要件

*特に以下の点に留意して記載すること。*

* + *基地局、コア設備等については、特定高度情報通信技術活用システムの開発供給及び導入の促進に関する法律（令和２年法律第37号）に基づく開発供給計画認定を受けた実績を有する事業者が開発供給した機器である場合はその旨がわかるよう、認定開発供給事業者名、開発供給計画認定番号、認定日等を記載。*

*同法に基づく認定状況は以下を参照。*

*https://www.soumu.go.jp/main\_sosiki/joho\_tsusin/top/local\_support/ict/support/index.html*

* *同認定を受けた実績のない事業者が開発供給した機器にあっては、ローカル５Ｇ導入ガイドライン記載のサプライチェーンリスク対応を含むサイバーセキュリティ対策の状況。*
	+ *本開発実証事業で導入するシステムのサプライチェーンリスク対応を含むサイバーセキュリティ対策の状況。*
	+ *クラウドサービスの利用等、外部のネットワークへの接続やデータ伝送を伴う場合は、個人情報の管理等を含むサイバーセキュリティ対策の状況。*
	+ *開発を伴う機器を利用する場合、その旨と開発内容を記載すること。開発を伴わない機器を利用する場合、ベンダの品質保証試験評価データを入手、または事前にラボ環境で環境要因を極力排除した機器固有の性能を記載するあるいは今後確認する旨を記載。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

# ローカル５Ｇの電波伝搬特性等に関する技術的検討（技術実証）

## 実証概要

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## 実証環境

*技術実証の観点から実証環境について記載すること。特に、2.に記載した実証環境において、技術実証を実施する場所が限定されたり、利用するシステム・ネットワーク構成が異なる点がある場合にはその部分が分かるように記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## 実証内容

### ローカル５Ｇの電波伝搬特性等の測定

*公募要領に記載の以下の事項の実施について記載すること。*

* *エリア算出法に基づき、基地局ごとにカバーエリア及び調整対象区域の図を作成するとともに、それぞれのエリア端における実際の受信電力を測定すること。その際、当該算出式のカバーエリア及び調整対象区域の閾値と異なっている場合は、それぞれの閾値が実測される基地局相当の無線局からの距離の確認を行うこと。*
* *カバーエリア内の20以上の測定点において、受信電力及び伝送性能（アップリンク（以下、UL）/ダウンリンク（以下、DL）別の伝送スループット、伝送遅延　等）を測定すること。測定の結果、ローカル５Ｇを用いたソリューションの所要性能を実現できない場合、実測データに基づき必要なローカル５Ｇを構築する方策（必要な帯域幅及び送信電力等）を導出すること。*

#### 実証目標

*実証環境における、提案するローカル５Ｇを用いたソリューションを含むユーザニーズのあるローカル５Ｇの所要性能を記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### 評価・検証項目

*実証を通じて評価・検証する項目（What）を記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### 評価・検証方法

*評価・検証項目をどのように評価・検証するのか（How）を記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### アウトプットイメージ

*分析・考察に必要なアウトプット（作成する予定の図表）のイメージや、そのアウトプットからどのような分析・考察を行う想定なのかを記載ください。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

*以降は、3.3.2～3.3.4のうち、最低でも1テーマに取り組むこととし、選択したテーマに関する実証内容について記載すること（選択しなかったテーマについては、対応する項を削除する）。*

### 電波伝搬モデルの精緻化

#### 実証の目的・目標

##### 背景となる技術的課題と実証目的

*実証目的と、その背景にある技術的課題を、提案するローカル５Ｇを用いたソリューションを含むユーザニーズのあるローカル５Ｇの利用環境や所要性能等と関連させて明確に記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

##### 実証目標

*（1）「背景となる技術的課題と実証目的」の記載を踏まえつつ、公募要領別紙「技術実証実施要領」の＜目標設定＞を参照し、精緻化の対象とするエリア算出法のパラメータを明確化すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### 実証仮説

*精緻化の対象パラメータの値について、実証環境の環境条件に基づき精緻化の仮説（実施環境であれば、エリア算出法の値と比較してどのような値を取ると想定されるか）を立てること。*

*提案時に可能であれば、上記仮説に基づきパラメータの値を修正した算出式を用いて、屋内外のカバーエリアおよび調整対象区の図を掲載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### 評価・検証項目

*実証を通じて評価・検証する項目（What）を記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### 評価・検証方法

*公募要領別紙「技術実証実施要領」の＜測定＞を参照し、評価・検証項目をどのように評価・検証するのか（How）を記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### アウトプットイメージ

*公募要領別紙「技術実証実施要領」の<分析・考察＞を参照し、分析・考察に必要なアウトプット（作成する予定の図表）のイメージや、そのアウトプットからどのような分析・考察を行う想定なのかを記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

### 電波反射板によるエリア構築の柔軟化

#### 実証の目的・目標

##### 背景となる技術的課題と実証目的

*実証目的と、その背景にある技術的課題を、提案するローカル５Ｇを用いたソリューションを含むユーザニーズのあるローカル５Ｇの利用環境や所要性能等と関連させて明確に記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

##### 実証目標

*（1）「背景となる技術的課題と実証目的」の記載を踏まえつつ、電波反射板による課題解決の方策を明確にすること。当該方策による課題解決の可能性を検証するために達成すべき目標を定量的に記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### 実証仮説

*電波反射板をどのように利用すれば、技術的の課題がどの程度解決されると想定しているのかを記載すること。*

*提案時に可能であれば、想定される電波反射板設置前後のカバーエリアおよび調整対象区域を作図し、以下を示すこと。*

* *エリア構築における課題（不感地帯等）*
* *電波反射板を設置することにより上記課題が解決されること*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### 評価・検証項目

*実証を通じて評価・検証する項目（What）を記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### 評価・検証方法

*公募要領別紙「技術実証実施要領」の＜測定＞を参照し、評価・検証項目をどのように評価・検証するのか（How）を記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### アウトプットイメージ

*公募要領別紙「技術実証実施要領」の<分析・考察＞を参照し、分析・考察に必要なアウトプット（作成する予定の図表）のイメージや、そのアウトプットからどのような分析・考察を行う想定なのかを記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

### 準同期TDDの追加パターンの開発

#### 実証の目的・目標

##### 背景となる技術的課題と実証目的

*実証目的と、その背景にある技術的課題を、提案するローカル５Ｇを用いたソリューションを含むユーザニーズのあるローカル５Ｇの利用環境や所要性能等と関連させて明確に記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

##### 実証目標

*(1)「背景となる技術的課題と実証目的」の記載を踏まえつつ、公募要領別紙「技術実証実施要領」の＜目標設定＞を参照し、開発を検討する準同期TDD追加パターンを明確化すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### 実証仮説

*実証環境においてどのような共用条件となると予想されるか記載すること。また、共用条件下に置いてローカル5Gがどの程度の性能となるか、想定を記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### 評価・検証項目

*実証を通じて評価・検証する項目（What）を記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### 評価・検証方法

*公募要領別紙「技術実証実施要領」の＜共用検討シミュレーション＞＜測定＞を参照し、評価・検証項目をどのように評価・検証するのか（How）を記載すること。その際必ず、干渉パターン[[1]](#footnote-1)を明確化すること。*

*公募要領別紙「技術実証実施要領」に基づく実機で検証を行う場合、その旨及びどのように評価・検証するのかを記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### アウトプットイメージ

*公募要領別紙「技術実証実施要領」の<分析・考察＞を参照し、分析・考察に必要なアウトプット（作成する予定の図表）のイメージや、そのアウトプットからどのような分析・考察を行う想定なのかを記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

### その他のテーマ

*※上記3テーマ以外の技術実証を実施する場合は、実証内容について記載すること。実施しない場合はこの項を削除すること。*

#### 実証の目的・目標

##### 背景となる技術的課題と実証目的

*実証目的と、その背景にある技術的課題を、提案するローカル５Ｇを用いたソリューションを含むユーザニーズのあるローカル５Ｇの利用環境や所要性能等と関連させて明確に記載すること。想定されるローカル５Ｇ技術基準改定等の対象や、改定内容についても記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

##### 実証目標

*(1)「背景となる技術的課題と実証目的」の記載を踏まえつつ、検討によって明らかにすることを記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### 実証仮説

*実証目標の達成のために構築した仮説を記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### 評価・検証項目

*実証を通じて評価・検証する項目（What）を記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### 評価・検証方法

*評価・検証項目をどのように評価・検証するのか（How）を記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### アウトプットイメージ

*分析・考察に必要なアウトプット（作成する予定の図表）のイメージや、そのアウトプットからどのような分析・考察を行う想定なのかを記載ください。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

### 技術実証における追加提案

*技術実証における追加提案をする場合のみ、提案内容について記載すること。追加提案しない場合は、この項を削除すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### 協力内容

*以下のそれぞれの項目別に協力内容を記載すること。*

* 1. *干渉相手となる基地局（キャリア５Ｇ基地局、ローカル５Ｇ基地局のいずれも可とする）*
	2. *干渉下での伝送性能を検証するための端末*
	3. *実証フィールド*
	4. *測定機器類*
	5. *実証の実施に必要な人的リソース*
	6. *その他必要な事項*

*システムや環境に基本提案との差分がある場合は、差分が分かるように記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### 評価・検証項目

*追加提案を通じて評価・検証する項目（What）を記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### 評価・検証方法

*評価・検証項目をどのように評価・検証するのか（How）を記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

# ローカル５Ｇ活用モデルの創出・実装に関する調査検討（課題実証）

## 実証概要

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## 背景となる課題を踏まえた実装シナリオ・実証目標

*提案にあたっては、ユーザ企業等におけるローカル５Ｇを用いたソリューションの実装シナリオを提示すること。具体的には、ローカル５Ｇを活用した課題解決等の実現及び実装に係る現時点の課題（ミッシングピース）を明確にした上で、提案する実証内容がどのように位置付けられ、実証及びその後の自主的検討等によりどのようなステップで解決等の方向性を導き出すのか等、最終的な実装の姿に基づく実証内容の設計について説明すること。*

*また、公募要領に記載の以下の事項について提案書に記載すること。*

* *ユーザ企業等が抱える課題について、具体的かつ明確にすること。課題の整理にあたっては、課題を抱えている主体や範囲等を踏まえ、全体から詳細項目へブレークダウンする等でロジックを体系的に整理し提案書に記載すること（いわゆるイシューツリーを作成すること）。*
* *上記課題ごとの解決策を整理の上、本実証（ローカル５Ｇ活用モデルの創出・実装に向けた実証）との関係性について明確にすること。具体的には、ローカル５Ｇを用いたソリューションがどのようにしてユーザ企業等における当該課題の解決につながるのか、ローカル５Ｇの必然性を含む当該システムの仕様等の必然性等について整理すること。*
* *併せて、当該解決策が令和２年度の課題解決にも資するものとして取り組む場合、本実証提案がどのようにして当該課題の解決につながるのかについて具体的に説明すること。*
* *「ローカル５Ｇ活用モデル」の前提となるユーザ企業等における実装時の姿や方向性、また実装に向けた道筋やステップを具体化し、本実証の範囲や位置付けを明確にすること（バックキャスト型）。または、実証を通じて明らかになる点を踏まえて発展・拡張させることで実現する姿を実装シナリオにおいて明確にすること（フォアキャスト型）。*
* *上記を踏まえて実証目標を定めて、提案書に具体的に記載すること。当該目標は、ユーザ企業等における着実な実装を目指す観点から、可能な限り具体的な実現したい時期を明確の上で適切に設定すること。*

## 実証環境

*課題実証の観点から実証環境について記載すること。特に、4.2 に記載した実証環境において、課題実証を実施する場所が限定される場合は図を用いるなどして差分が分かるように記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## 実証内容

*公募要領に記載の以下の事項の実施について記載すること。*

*定義した課題の解決等に資するローカル５Ｇを用いたソリューションについて検証を行うこと。提案にあたっては、実証目標を達成するための最も効率的かつ効果的なシステムを提案し、さらに類似した他のユースケース（用途）等への汎用性・拡張性にも配慮すること。提案するユースケースやソリューション、またソリューションを構成する機能が複数ある場合、提案書においてはそれぞれの特徴や関係性等位置付けが分かるように分けて記載すること。*

### ローカル５Ｇを用いたソリューションの有効性等に関する検証

#### 効果検証

*ローカル５Ｇを用いたソリューションの導入による効果について、定量的かつ定性的な面から評価・検証を行い、課題解決効果や有用性等についての検証方法等について記載すること。費用対効果を導出するための定量的な分析については、必ず実施することとし、分析方法等を具体的に記載すること。*

##### 評価・検証項目

*実証を通じて評価・検証する項目（What）を記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

##### 評価・検証方法

*評価・検証項目をどのように評価・検証するのか（How）を記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

##### アウトプットイメージ

*分析・考察に必要なアウトプット（作成する予定の図表）のイメージや、そのアウトプットからどのような分析・考察を行う想定なのかを記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### 機能検証

*ユースケースにおいて求められる性能要件を踏まえ、ユーザ企業等における最終的な実装時の利用環境や条件を想定した上で、ローカル５Ｇを用いたソリューションの実装に向けて必要となる機能について評価・検証方法等を記載すること。*

*機能実現にあたって複数の手段が想定される場合、現段階での想定される手段の概要や検討状況（仮説に基づく対処方針など）があればそれについて記載すること。*

*なお、通信品質やその他性能において所望要件を満たせなかった場合、その要因分析と検証が行える検証方法を提案すること。*

##### 評価・検証項目

*実証を通じて評価・検証する項目（What）を記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

##### 評価・検証方法

*評価・検証項目をどのように評価・検証するのか（How）を記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

##### アウトプットイメージ

*分析・考察に必要なアウトプット（作成する予定の図表）のイメージや、そのアウトプットからどのような分析・考察を行う想定なのかを記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### 運用検証

*ローカル５Ｇ活用モデルを実運用した際の保守・運用を想定し、保守・運用に係る評価・検証を実施すること。なお、ローカル５Ｇの活用により、従来とは大幅に異なるオペレーションとなることが想定されることから、ユースケースやユーザ側のニーズや意向等を踏まえた上で、新たな業務フローを整理し、作業マニュアルの作成や研修、ユーザインターフェースについて検討を行うこと。*

##### 評価・検証項目

*実証を通じて評価・検証する項目（What）を記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

##### 評価・検証方法

*評価・検証項目をどのように評価・検証するのか（How）を記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

##### アウトプットイメージ

*分析・考察に必要なアウトプット（作成する予定の図表）のイメージや、そのアウトプットからどのような分析・考察を行う想定なのかを記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

### ローカル５Ｇを用いたソリューションの実装性に関する検証

*ユーザ企業等において、本事業の終了後も、本実証において提案するローカル５Ｇを用いたソリューションの一部または全てを継続的に活用、あるいは他のユーザ企業等や他分野での課題解決等を図っていくためのローカル５Ｇ活用モデルについての検証内容を記載すること。*

#### ローカル５Ｇ活用モデルの構築・検証

*下記の整理項目を踏まえ、ローカル５Ｇを活用したソリューションを持続的に導入・利用するためのローカル５G活用モデルの構築に向けた検証方法等について記載すること。*

*＜主な整理項目＞*

*－想定される具体的な主体及びターゲット（地域・市場・ユーザ等）*

*－対象となるシステム(普及に資するソリューションやビジネスモデル等のパッケージ)*

*－詳細の前提条件（実証地域やユーザ等の固有な要因や実証環境との関係等）*

*－標準モデル（機能要件・非機能要件、ネットワークシステム構成、業務・処理フロー、*

*運用ノウハウ、実装方法・手順）*

*－体制・事業スキームのモデル（免許人・ネットワーク・システム構築・運用等の役割分担の在り方含む）*

*－導入効果（ターゲットの特長を踏まえ課題解決等に資する導入効果及び有用性等）*

*－課題と対応策（技術面・運用面、対応策、運用に必要なノウハウ等）*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### 普及展開方策の検討

*ローカル５Ｇ活用モデルの普及展開の加速に向け、ローカル５Ｇ活用モデルを同様の課題を抱える他のユーザ企業等や他分野への普及するための方策等についての検討を記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

### ローカル５Ｇの実装に向けた課題の抽出及び解決策の検討

*4.4.1 ～4.4.4 の実証結果を踏まえ、ローカル５Ｇ活用モデルの実現や実装に係る構造的な課題（ミッシングピース）やさらなる検討事項について検証し、解決の方向性を導き出すための検討方法等を記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

### ローカル５Ｇの実装シナリオの見直し

*4.4.1 ～4.4.5 を踏まえ、提案時に設定したローカル５Ｇ実装シナリオについての見直しを行うための検討方法等を記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

### 課題実証における追加提案

*課題実証における追加提案をする場合のみ、課題１～４より１つまたは複数を選択して、提案内容について記載すること。その際、課題１～４のどの課題に対応した提案か、明記すること。追加提案しない場合は、この項を削除すること。*

*追加提案に応募する実証コンソーシアムは、実施内容に加え、必要性（本追加提案を実施することでローカル５Ｇ活用モデルの早期実装の実現、課題解決に寄与することについての理由）等）を明記すること。*

*システムや環境について、基本提案との差分がある場合は、差分が分かるように記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

##### 評価・検証項目

*実証を通じて評価・検証する項目（What）を記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

##### 評価・検証方法

*評価・検証項目をどのように評価・検証するのか（How）を記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

##### アウトプットイメージ

*分析・考察に必要なアウトプット（作成する予定の図表）のイメージや、そのアウトプットからどのような分析・考察を行う想定なのかを記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

# 普及啓発活動の実施

*ローカル５Ｇの普及の観点から、下記の普及啓発活動の取り組み方針について記載すること。*

## 映像制作への協力

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## 実証視察会の実施

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## その他普及啓発活動

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

# 成果報告書の作成

*成果報告書の取りまとめ方針、作業手順について記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

# 実施体制

*応募資格を満たしていることを前提とし、コンソーシアム内部の契約関係ないし協力関係、役割分担の詳細等を確認できる実施体制図等を用いて、実施体制の詳細を記載すること。また、プロジェクトマネージャー、技術実証担当者、会計処理担当者についても記載すること。*

*技術実証、課題実証の追加提案をする場合は、追加提案と基本提案それぞれの体制が分かるように記載すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## コンソーシアム構成・コンソーシアム内の役割

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## 情報保全体制

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

# スケジュール

*実証を実施するのに十分な期間を確保の上、線表等を用いて、具体的な実証期間（免許申請、機器調達、ネットワーク構築、ソリューション開発、接続試験、技術実証、課題実証、報告書作成等）を記載すること。また、2. 実証環境の構築、3. 技術実証、4. 課題実証における実証内容の記載とスケジュールが対応するよう、記載すること。*

*技術実証、課題実証の追加提案をする場合は、追加提案と基本提案それぞれのスケジュールが分かるように記載すること。なお、事業全体のスケジュール及び (7)エ.関連事業への協力」についても考慮すること。*

本文○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

# 提出者情報

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 |  |
| フリガナ |  |
| 団体名・会社名 |  |
| 部署名 |  |
| 役職 |  |
| 電話番号 |  |
| メールアドレス |  |
| 実証件名 |  |
| エントリーシート受付ID |  |

1. *公募要領別紙「技術実証実施要領」に定める、干渉相手との周波数隣接状況や干渉相手の運用パターンのこと* [↑](#footnote-ref-1)